

「1人1台 iPad を活用した学び」 に向けた端末貸与について

子どもたちは授業や学校生活などのさまざまな場面で1人1台 iPad を日常的に活用していきます。



iPad を使うことで、子どもたちの学習の可能性は大きく広がります。学校という枠を飛び越えて、広く社会とつながることもできます。情報を活用する力を高め (iPad を使いこなす)、たくさんの場面で日常的に使っていきます。



わたし たんまつ りよう つぎ まも
私たちは端末を利用するときに、次のことを守ります。

まな ふか がっこう せいかつ ゆた かつよう
学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。

ひと いや ひと きずつ
人が嫌がることや人を傷付けることはしません。

花野古町 笹田子郎

iPad を使うときのお願い

○ iPad 本体

新潟市から貸し出されているもの（貸与）です。
アカウント名やパスワード、パスコードは自分で管理します。
自分のiPadを他の人に貸すことはしません。
学年が上がる時は、そのまま持ち上げります。卒業、転出する時は、学校へ返します。
必要に応じて家庭でも充電することがあります。

○ 持ち帰り

家庭に持ち帰ります。
健康面を考慮し、長時間の連続使用にならないよう、使用時間について相談をしてください。（例えば、30分間使用したら目を休める、画面から30cm離して使用するなど）

○ 万が一、壊れた時やなくした時

破損、盗難等の場合は、速やかに学校に報告してください。
学校を通じて、修理等の手続き、代替端末の貸出を実施します（ご家庭の判断で、修理をしないでください）。なお、盗難等の被害にあった場合は、警察へ届け出るとともに、学校に速やかに連絡してください。

自分も周りの人もみんなが高め合い、気持ちよく使うために

○ 個人情報の保護について

写真撮影や、音や映像を録音・録画する時は、相手の許可（肖像権等）をとります。
自分や他人の個人情報をインターネット上（SNSやホームページ等）に公開しません。

○ 人権侵害について

傷つけたり、不快感を与えたりしないように、相手を思いやって使います。

○ 著作権について

他人の作品や表現を尊重し、使用するときには許可をとります。

○ 安全性（セキュリティ）やネットワーク上のルール、モラルについて

インターネットで、不適切なサイトの閲覧や投稿を行わないようにします。
iPadでどのホームページをみたか（アクセス履歴）は、自分のiPad上で消しても教育委員会にわかるように設定されていることを理解して使用します。
他人のiPadを勝手に使ったり、なりすましたりしません。
アカウント名やパスワード、パスコードは、他人には教えません。また、忘れない工夫をして自分で管理します。忘れたときは、先生に伝え、パスワード、パスコードをGIGAスクール運営支援センターでリセットしてもらいます。

保護者の方へのお願い

児童生徒が、自分で考え、正しい判断できるようになることは、これからの時代をたくましく生き抜くことにつながると考えています。iPadを学習や学校生活を豊かにするために使用しながら、情報モラル、スキルを育成していきます。

児童生徒が「新潟市学習者用iPad利用の確認書」を持ち帰ります。児童生徒とともに、内容を確認し、保護者名をお書きいただき、____月____日（____）までに学校へ提出してください。ご協力・ご理解をよろしくお願いいたします。